

室内空气中化学物質の測定結果について①

次の建築物について室内空气中化学物質の夏期検査を実施したところ、託児室におけるアセトアルデヒド濃度が、厚生労働省の示す室内空气中化学物質の濃度指針値を超える結果となりました。この測定結果を受け、必要な低減対策を講じた後、再測定を行います。また、アセトアルデヒドの濃度が指針値を下回る結果となるまで、当該託児室の使用を見合わせます。

建築物名称	旭川市愛育センター
建築物所在地	旭川市春光2条7丁目2番41号

測定場所	プレイルーム	療育室①	療育室②	療育室③	指針値
測定物質	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	
ホルムアルデヒド	19	50	39	45	100
アセトアルデヒド	8	25	16	13	48
トルエン	2	6	2	3	260
エチルベンゼン	2未満	2未満	2未満	2未満	3,800
キシレン	2未満	2	2	2	870
パラジクロロベンゼン	2未満	2未満	2未満	2未満	240
スチレン	2未満	2未満	2未満	2未満	220
テトラデカン	2未満	2未満	2未満	2未満	330
採取日	平成29年8月1日	平成29年8月1日	平成29年8月1日	平成29年8月1日	/
採取時刻	14:33～15:03	14:00～14:30	14:00～14:30	14:36～15:06	
温度(°C)	28.1	30.8	26.4	26.5	
湿度(%)	54.6	52.4	59.7	62.8	
採取方法	アルデヒド類:DNPHカートリッジに30分間捕集(1.0L/分) 揮発性有機化合物:チャコールチューブに30分間捕集(1.0L/分)				
検査方法	アルデヒド類:固相吸着/溶媒抽出-高速液体クロマトグラフ法 揮発性有機化合物:固相吸着/溶媒抽出-ガスクロマトグラフ/質量分析法				
備考	定量下限値: $2\mu\text{g}/\text{m}^3$, 各物質の濃度は20°C換算				

室内空气中化学物質の測定結果について②

次の建築物について室内空气中化学物質の夏期検査を実施したところ、託児室におけるアセトアルデヒド濃度が、厚生労働省の示す室内空气中化学物質の濃度指針値を超える結果となりました。この測定結果を受け、必要な低減対策を講じた後、再測定を行います。また、アセトアルデヒドの濃度が指針値を下回る結果となるまで、当該託児室の使用を見合わせます。

建築物名称	旭川市愛育センター
建築物所在地	旭川市春光2条7丁目2番41号

測定場所	託児室	個別指導室①	個別指導室②		指針値
測定物質	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]		
ホルムアルデヒド	72	77	78	/	100
アセトアルデヒド	*72	23	26		48
トルエン	3	3	3		260
エチルベンゼン	2未満	2未満	2未満		3,800
キシレン	2	2	2		870
パラジクロロベンゼン	2未満	2未満	2未満		240
スチレン	2	2	2		220
テトラデカン	2未満	2未満	2未満		330
採取日	平成29年8月1日	平成29年8月1日	平成29年8月1日		/
採取時刻	15:06～15:36	15:10～16:40	15:42～16:12		
温度(°C)	33.2	27.6	28.0		
湿度(%)	46.3	57.1	57.7		
採取方法	アルデヒド類:DNPHカートリッジに30分間捕集(1.0L/分) 揮発性有機化合物:チャコールチューブに30分間捕集(1.0L/分)				
検査方法	アルデヒド類:固相吸着/溶媒抽出-高速液体クロマトグラフ法 揮発性有機化合物:固相吸着/溶媒抽出-ガスクロマトグラフ/質量分析法				
備考	定量下限値: $2\mu\text{g}/\text{m}^3$, 各物質の濃度は20°C換算				